

あまいイチゴ、採れたてをいただきます

観光いちご園の開園に先立ち地元保育所児童によるイチゴ狩りが、12月19日(火)に徳田いちご園で、12月26日(火)に川本いちご園で行われました。

徳田いちご園に招待された肱北保育所児童26人川本いちご園に招待された菅田保育所児童24人は、大きなイチゴを手に持ち「甘くておいしい」とみんな笑顔で食べていました。両いちご園では、「紅ほっぺ^{べに}」や「あまおとめ」「淡雪^{あわゆき}」などの品種を栽培していて、児童は数種類のイチゴを食べ比べました。



【淡雪】

他のイチゴと違い、薄いピンク色の果肉が特徴。甘みが強く酸味は控えめ。

▽徳田いちご園

大洲市東若宮。木曜日定休。5月下旬まで。

☎090 (4335) 2925



【紅い罎^{あかしずく}】

愛媛県のオリジナル品種。糖度が高く、酸味もあり濃厚な味。果肉が硬く、しっかりとした食感が特徴。

▽川本いちご園

大洲市菅田成見。土曜日定休。5月下旬まで。

☎090 (3784) 0150

市内小学生の愛媛県児童生徒理科研究優秀賞作品一覧

学校名	学年	名前	研究題目
大洲小	3年	かみの はるき 上野 春樹	「光に集まる虫の研究 パート2」
大洲小	4年	はるか 遙椛	つめたさを長続きさせよう
新谷小	4年	たかと 天翔	セミのぬけがらをさがせ!!パート4
大洲小	5年	ももか 百佳	なぜ浮かぶの? ～せまれ!水に浮くひみつ～
喜多小	5年	みずき 瑞稀	日なたと日かげの温度としつ度を調べよう!
菅田小	5年	ひろな 紘奈	コケの標本 ※共同研究
	3年	ちふみ 治史	
平野小	5年	じんや 仁也	リニアモーターカーにチャレンジ3 —うかせて走らせよう!—
喜多小	6年	こうの あやね 神野 絢音	メダカの観察Ⅱ

市内児童理科研究作品展が平成29年12月19日から1月14日(日)まで、大洲市立博物館で行われました。愛媛県児童生徒理科研究に応募された市内小学生による作品と市内理科研究巡回展の作品、約200点の作品が展示されました。

下段の作品「ありじごくのかんさつ」は、たくさんの方が展示された中で、1年生の作品です。

ありじごくのかんさつ ひろのほがごう | ねん谷本いほ

① オキシヤはスイカのとねくらい。

② おしりからすすむ。

③ えんをかきようにするむ。

④ 大アゴでつちをとばしてあなをほる。

⑤ まんかにかくれてかんせい。

・ありじごくはうしろにすすすめかかった。
・大アゴをスコップのようにつかてあなをほる。
・よちのほがよくうごく。

突然の災害に備えて ～豊茂地区防災訓練～



12月10日(日)、地元消防団や地区住民が参加して、地域の防災力を高めるために防災訓練を実施しました。

当日は「自然災害から命を守る」と題した防災専門官の講話を聴いた後、消防署員からAEDの使用法、応急処置方法についての説明を受け、三角巾を使用した実施訓練を行いました。最後には炊き出し訓練を行い、大規模災害に備えて、日ごろからの「備え・心構え」が大切であることを学びました。

行政相談をもっと身近に



総務省愛媛行政監視行政相談センターによる行政相談出前教室が、11月28日(火)に新谷中学校で開催されました。

3年生23人を対象にして行われた教室では、日常生活と行政との関わりや、行政相談制度の仕組みなどが説明されました。その後、生徒はグループに分かれ、通学路など身近なところで困ったことはないかを話し合い、まとめた意見を発表しました。

地域資源を生かすためには

愛媛大学COC (Center of Community) 公開講座が、12月17日(日)、肱川風の博物館・歌麿館で開催されました。元JETRO短期商品発掘専門家の柳田公市さんの特別講演では、新しい視点で大洲市の魅力を発見する方法について話されました。

続いて、愛媛大学坂本世津夫教授による講演会では、地域活性化のポイントを整理し、地域資源の活用方法が紹介されました。

会場には約200人が集まり、今後の活動に役立てようと耳を傾けていました。



地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰

元大洲市消防団長である山本^{ただし}忠さんが、総務大臣より地方自治功労者表彰を受けました。山本さんは、長年にわたり大洲市消防団で活躍され、平成17年の大洲市の合併後には、大洲市消防団の初代団長に就任し防災の指揮にあたりました。

12月13日(水)、市役所を表敬訪問した山本さんは「肱川の水害は、これからも必ず起こる。市民のみなさんには、その自覚を持って防災活動をしてほしい」と話しました。



活力ある地域づくりに貢献

大洲市地域づくり表彰式が1月7日(日)、市役所で開催され2個人3団体が表彰されました。

この表彰は、市内において豊かで住みよい地域づくりなどに取り組み、貢献のあった個人または団体に贈られています。

あいさつで清水市長は「地域でのみなさんの活動にはとても感謝している。これからも、さまざまな立場で、地域づくりに取り組んでほしい」と述べました。受賞者を代表して上田哲男つねおさんは「このような賞をいただき、身に余る光栄。これまで、地域のた



めに私に何ができるかを考えながら活動してきた。地域のみなさんのご協力とご理解があつての受賞である。今後も、地域の発展のため労を惜しまず尽力していきたいので、一層のご指導をお願いしたい」と、受賞の喜びと今後の抱負を語りました。

【受賞団体】

- ▽上田 哲男 さん
- ▽村上 恒夫つねお さん
- ▽大川鯉のぼり川渡し実行委員会
- ▽大洲ライオンズクラブ
- ▽大洲ロータリークラブ



新春の肱川を舞台に

第64回大洲市寒中水泳大会が、1月8日(月)、如法にょぼう寺河原にて開催されました。

気温10度、水温8度のなか、5歳から77歳までの40人が参加し、水しぶきのなか成人の日を祝いました。主馬神伝流保存会の会員らによる日本泳法の披露のほか、大学生による水書、日傘の演技も行われました。

当日は冷たい雨の降るなか、会場には多くの見物人が集まり、温かい拍手が送られていました。



一筆一筆、丁寧に

第50回大洲市小中学生新春書き初め会が、1月5日(金)、喜多小学校で開催されました。

文字の上達を願い始まったとされる書き初めは、「新しい年がよい年になりますように」との願いも込められています。

書き初め会に参加した市内の小学3年生から中学3年生までの216人は、学年ごとに決められた課題文字に真剣に取り組み、正確な文字を丁寧に書く書写能力の向上を図りました。



大洲商工会議所青年部 大洲ご当地クイズ



- 【今月のクイズ】**
 青年部の事業で行われたスタートアップin大洲。最優秀賞はどんなプランだったでしょうか。
- ① 店舗の魅力を倍増させる店舗シェア事業
 - ② おはようと挨拶する事で、欲しい物が買えるアプリ
 - ③ 地元のおばちゃんが食事管理してくれるダイエツトサポート事業

青年部の事業で、スタートアップin大洲を開催しました。内容は、起業するための研修で、6回の講座が終了しました。最終回では、各グループで考えたビジネスプランを発表し、最優秀賞を決めました。先代の後を継ぐメンバーが多い中、自分の事業や、新たな事業戦略を改めて考える機会となりました。

【1月号のクイズ解答・解説編】
 大洲市と3町村が合併し、新しい大洲市になったのが、平成17年の事。誕生月は1月ですが、何日に誕生したのでしょうか。

- ① 1日
- ② 8日
- ③ 11日

正解：③
 昨年は、大洲市合併10周年でした。記念式典が行われ、大洲市民の歌「100年後僕らは…大洲より」も作成されました。また、大洲市のシンボルマークやロゴも作成され、10周年をお祝いしました。次の10年、20年に向けて、大洲市を楽しみ、盛り上げていきたいものです。



※今月号のクイズの答えは、広報おおず3月号に掲載します。

野鳥



ハヤブサ (隼)
 ハヤブサ目ハヤブサ科
 全長 50cm 翼開長 120cm

大空で世界最速のスピード（急降下の時は時速350km）で、狩りを行う野鳥です。南極を除く全世界に生息して、断崖や絶壁で獲物を待ち構え、空中で捕らえます。名前の由来は、飛翔能力に優れているため、「早い翼」が転じたと言われています。

長い間、ワシやタカの仲間とされていました。最新のDNAの調査で全くの別種と分かり、どちらかと言えばスズメに近いそうです。かわいい顔をしているのは、その当たり要因があるのかも知れません。

自然界では、他の生き物たちと、場所や食べ物などの争いが起きないように、身の丈以上の事は行なわないように生きています。ハヤブサに襲われる鳥たちも、群れについていけない年を重ねた者や、未熟な者が犠牲になって、自然界の厳しさを物語っています。

NPO法人かわうそ復活プロジェクト

文化財



中江藤樹の邸跡
 愛媛県指定史跡
 愛媛県所有

市内にある藤樹の邸跡は、現在の大洲小学校と大洲高等学校の2カ所にあったと伝えられています。大洲高等学校内にある当邸跡は、中江藤樹が青年期を過ごしたとされ、その庭先には藤樹が使ったと伝えられる井戸が残り「中江の水」と称されています。

敷地内には、昭和14年（1939）、大洲出身の窪田哲二郎工学博士からの寄付で建てられた「至徳堂」があります。この「至徳堂」は、藤樹邸址であることを誇りとし、師弟とともに学問を学び、精神をみがぐための道場です。また、前庭には藤樹書院（中江藤樹が小川村で開いた私塾）から分けられた「遺愛の藤」なども植えられています。

当邸跡は、現在も藤樹の遺徳や教を顕彰し続けている大洲にとって、藤樹の教を学ぶ上で大変重要な場所といえます。

（昭和23年10月28日指定）

男女が共に輝ける社会を目指して

愛媛県男女共同参画センター（松山市）の開館30周年を記念した「えひめ男女共同参画フェスティバル2017」が12月9日(土)、10日(日)、開催されました。

フェスティバル冒頭で、中村時^{ときひろ}知事は「愛媛県を盛り上げていくためには、女性のさらなる社会進出が必要である。平成29年1月に発表した、愛媛県版イクボス『ひめボス宣言』など、これからも笑顔あふれる県を目指して活動していきたい」とあいさつしました。

9日には、シンガーソングライターのイルカさんによる基調講演が行われました。10年前に亡くなった夫を「もうひとりのイルカ」として紹介し、共に歩んだ人生を振り返りました。「自身のプロデューサーとして支えてもらった夫がパーキンソン病にかかった時には、今度は私が夫を守ってみせると決意した。亡くなる寸前まで、生きるという姿を私と息子に見せてくれた」と話し、最後には、男女それぞれ違う能力を認め合うことで、夫婦として良い関係を保つことができると講演を締めました。

大洲市からは、大洲市女性団体連絡協議会の代表者と第13期おおず女性塾生22人が参加し、真剣に耳を傾けていました。



市では、男女共同参画を推進する指針として平成28年3月に「第2次大洲市男女共同参画推進計画」を策定しました。計画内のさまざまな施策を推進するため、毎年市における男女共同参画の進捗状況を公表しています。

審議会などにおける女性委員の登用状況

	審議会など (うち女性委員のいる審議会など)			延べ総委員等数 (人) (女性委員数)			女性委員比率 (%)		
	H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
地方自治法（第202条の3）に該当する審議会等数 ※1	40 (35)	38 (34)	36 (33)	820 (168)	773 (165)	724 (157)	20.5	21.3	21.7
地方自治法（第180条の5）に該当する審議会等数 ※2	6 (2)	6 (2)	6 (2)	56 (5)	56 (5)	37 (6)	8.9	8.9	16.2
小 計	46 (37)	44 (36)	42 (35)	876 (173)	829 (170)	761 (163)	19.7	20.5	21.4
要綱・規程等に基づき市が独自に設置している審議会等数	22 (17)	23 (19)	22 (18)	316 (94)	301 (96)	288 (86)	29.7	31.9	29.9
合 計	68 (54)	67 (55)	64 (53)	1192 (267)	1130 (266)	1049 (249)	22.4	23.5	23.7

※1 地方自治法に基づき法令・条例で設置されている審議会などの数

※2 教育委員会・選挙管理委員会・公平委員会・監査委員・農業委員会・固定資産評価審査委員会の数

自治会、PTAなど会長における女性役員

		女性役員数 (人)			役員総数 (人)			女性役員比率 (%)		
		H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
区長会・自治会など	自治会長	2	2	1	33	33	33	6.0	6.0	3.0
	会長以外の役員	67	69	119	539	517	661	12.4	13.3	18.0
小学校	PTA会長	1	2	0	14	13	13	7.1	15.4	0.0
	会長以外の役員	213	168	113	291	231	171	73.2	72.7	66.1
中学校	PTA会長	0	1	1	9	9	9	0.0	11.1	11.1
	会長以外の役員	122	135	100	162	188	137	75.3	71.8	73.0

市における女性の役付職員（係長及び係長相当職以上）と一般職員への登用状況

(単位：人)

	役付職員	うち女性	女性役付職員の内訳				役付職員 女性比率	一般職員	うち女性	一般職員 女性比率
			次長クラス	課長	課長補佐	係長				
H27	349	105	1	1	14	89	30.1%	308	202	65.6%
H28	367	120	1	1	15	103	32.7%	345	233	67.5%
H29	377	124	1	1	15	107	32.90%	337	233	69.1%